

クボデラ SDGs チャレンジ議事録①

ステップ1 SDGs を理解する

SDGs 推進委員会 2021 年3月

委員会での検討事項はその都度、議事を保存するとともに全社で情報共有していきます。

はじめに SDG コンパス

当社が SDGs 宣言を適切に行うにあたり、国連が作成した「SDG Compass」(SDG コンパス)SDGs の企業行動指針～SDGs を企業はどう活用するか～を参考に作業手順を組んでみました。合わせて、経済産業省が作成した SDGs 経営ガイド概要、経団連が作成した企業行動憲章、林野庁の持続可能な開発目標を下記に添付しました。時間がありましたらダウンロードして読んでみてください。

[SDG Compass Japanese.pdf](#) SDG コンパス

[企業行動憲章 実行の手引き\(第7版\) \(keidanren.or.jp\)](#) 経団連

[20190531003-1.pdf \(meti.go.jp\)](#) 経済産業省 SDGs 経営ガイド

[20190531003-2.pdf \(meti.go.jp\)](#) 経済産業省 SDGs 経営ガイド概要

[PowerPoint プレゼンテーション \(maff.go.jp\)](#) 林野庁森林×SDGs

SDGs の目標を達成するためには、政府や自治体の取り組みだけでなく、経済や雇用、環境に密接に関わる団体、すなわち企業の協力が欠かせません。SDG コンパスは2016年3月、SDGs 導入における企業の行動指針として作成されました。コンパスでは企業がSDGsを導入するための方法として5つのステップで企業がSDGsにどう取り組むべきかの指針を示しています。

初回打ち合わせでは、SDGs とは何かを理解する作業を行います。SDGs の概要は当社資料の第一部(別記)に詳しく記載しました。この資料をテキストとして委員会で読み込み、疑問点等を議論していきます。SDGs への理解を高めるため、SDG コンパスをはじめとした上記資料、関連書籍、YouTube 配信、関連セミナーなども活用してください。

次回打ち合わせでは、引き続き SDGs とは何かを論議するとともに、ステップ2に向けた当社事業と SDGs が掲げる 17 の目標を踏まえて、17 の目標から当社が選択する目標を整理する前段作業も行います。

SDGs とは何か

地球は、経済、社会及び環境の面で大きな課題に直面しているというのが世界各国の現状認識です。こうした課題に対処するため、SDGs (Sustainable Development Goals=SDGs 持続可能な開発目標) が国連で採択され、2030 年までに解決すべき 17 の目標が示されました。

「世界を持続可能な軌道に乗せるための先例のない機会であり、世界の各国政府は既にこの目標に合意しており、今こそ企業が行動を起こす時である」と述べています。

SDGs 達成においては、企業が果たす役割を重視しています。大半の省庁で SDGs に関する取組が示されています。また、地方公共団体でも SDGs を中期的な行政目標に組み込む動きが急増しています。金融機関を中心に、SDGs を新たな経営指針に組み入れる企業が増えてきました。大企業にとどまらず中小企業でも同様の傾向にあります。

木材建材、住宅産業など当社と関係の深い産業分野でも SDGs に対する取り組み事例が出てきました。当社のチャレンジは木材建材業界では先行事例となりますが、産業界全体で見た場合、先行する企業は多数あり、SDGs は新しい時代の共通言語になりつつあります。

企業が SDGs を利用する根拠

多くの企業が SDGs に取り組むメリットは何か

㊦ 企業活動に持続可能性への配慮を組み込むことで、売上高の向上、新規市場の開拓、ブランド力の強化、操業効率の向上、製品イノベーションの促進、従業員の離職率引き下げなどの効果が期待できます。

㊧ 若い世代は、責任ある企業活動、社会への貢献などを重んじる傾向にあり、SDGs に基づき企業が持続可能性を伴う行動を実践することは、企業の人材獲得で有利に働きます。また、SDGs を踏まえた労働改善により、従業員の働きがい、勤労意欲、生産性の向上が期待されます。

㊨ 商品購入を決定する際に、その企業が SDGs に基づく持続可能性に取り組んでいることを購入の判断材料とすることが期待できます。当社が並行して取り組んでいる森林認証取得も同様に今後の重要な差別化要因となります。

㊩ SDGs を通じ取引先、金融機関、監査法人、国及び地方公共団体、地域社会など様々なステークホルダー(利害関係者)との信頼関係の強化、事業に対する社会的容認の拡大、法的リスクの軽減が期待されます。

㊪ SDGs は企業と政府、市民社会団体、他の企業との連携強化に役立ちます。SDGs は世界の共通言語であり、同様に SDGs に取り組む行政、企業、団体等との円滑な意思疎通を図ることができます。